



第293号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所 / (一社) 静臨技 渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者 / 三宅 和秀 編集責任者 / 鈴木 雅人 発行日 / 平成26年8月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

8月号の内容



- ◆ 平成26年度定時総会 議事録・その他の意見 …… 1～4
- ◆ 会員投稿 …… 5～6
- ◆ 8月・9月・10月の行事予定 …… 7
- ◆ 研修会終了報告 …… 7～8
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 9～12
- ◆ 会員の異動 …… 13

平成26年度定時総会 議事録

定款第14条により、定時総会（平成25年度決算総会）開催

1、開催日時

平成26年6月14日（土） 午前11時～午後12時25分

2、開催場所

静岡県男女共同参画センターあざれあ

3、会員数

正会員総数 1489名中、出席者数 139名
（書面による議決権行使者 1110名）



4、出席役員

横地常広、原田勉、三宅和秀、松岡敏彦、松川昭宏、菌田明広、山口浩司、勝又俊郎、海野和浩、鈴木雅人、栗原五美、市川千津子、高橋篤、清水憲雄、加藤智行、伊藤喜章、豊田次郎、渡辺時治（監事）榛葉智之（監事）
（出席理事18名中17名、出席監事2名中2名）

5、議長

曾根 利久（市立島田市民病院）
石川 直史（静岡県立総合病院）



6、書記

小林 千春（藤枝市立病院）
三戸真知子（静岡市静岡医師会 健診センター）

7、資格審査委員

玉川美弥子（静岡済生会病院）（議事運営委員を兼務）
青木 文乃（静岡市立静岡病院）
藤田 雄一（静岡市立清水病院）
石原美弥子（焼津市立病院）
松島 江理（静岡県立こども病院）
吉見太郎（静岡厚生病院）





8、議長選出の経過

定刻を 10 分遅れの午前 11 時 10 分に定款施行細則の第 32 条により菌田常務理事を司会者として、伊藤事務局長が開会を宣言し、定款 24 条の 3 項に基づき、日臨技理事会の為遅刻となった横地会長の代行として三宅副会長が挨拶し、司会者が定款第 16 条の規定に基づき、議長の選出を行った。結果、司会者より議長に曾根利久氏、副議長に石川直史氏が指名され承認された。議長は登壇し、挨拶の後、資格審査委員 6 名と書記 2 名を選出した。なお、議事運営委員は資格審査委員が兼務することになった。議事録については定款第 20 条により議長・

会長および会長代行が確認後記名押印する旨の報告もなされた。議長より資格審査委員長に定款第 17 条による「会議の定足数」の確認があり、玉川資格審査委員長から本日の総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨の報告があった。

9、議事の経過の要領及びその結果

・第 1 号議案 平成 25 年度事業経過報告の件

平成 25 年度事業の報告を三宅会長代行より報告、組織調査部の報告を原田副会長より報告、学術部の報告を三宅副会長より報告、渉外広報部の報告を松岡副会長が報告、事務報告を伊藤事務局長が報告。それぞれ別紙議案書にそって事業報告をおこなった。

・第 2 号議案 平成 25 年度決算報告の件

豊田会計部長より、別紙議案書内決算報告書につき、決算報告が行われた。関連のある上記 2 件の議案につき質疑応答の後、採決が行われた。

・第 1 号議案 平成 25 年度事業経過報告の件

第 2 号議案 平成 25 年度決算報告の件

挙手による採決の結果、提案通り上記議案が承認された。

・第 3 号議案 平成 25 年度業務及び会計監査報告の件

榛葉監事から平成 25 年度監査報告があった。

会務等の運営は、順調に行われ、公益事業を含む多くの事業が執行され、今後も会員にとって有意な事業が展開され、意見・希望が聴取される運営に反映される事を期待する旨が述べられた。

第 3 号議案の質疑応答の後、採決が行われた。

第 3 号議案 平成 25 年度業務及び会計監査報告の件

挙手による採決の結果、提案通り上記議案が承認された。

・第 4 号議案 平成 26 年、27 年度役員候補者選考委員会案

伊藤事務局長より東部、中部、西部各支部から 2 名の委員選出の旨の報告がなされた。

第 4 号議案の質疑応答の後、採決が行われた。

第 4 号議案 平成 26 年、27 年度役員候補者選考委員会案の件

挙手による採決の結果、提案通り上記議案が承認された。



・第5号議案 平成26年、27年度役員案の件

役員候補者選考委員会委員の釋悦子委員より平成26年、27年度役員案が報告された。役員候補者は以下の20名であり、その選任の可否を議場に報告したところ賛成多数により原案通り承認された。

理事候補者	鈴木雅人	富士市立中央病院	
	稲村義男	順天堂大学医学部附属静岡病院	
	都築農夫志	静岡医療センター	
	杉澤さよ美	沼津市立病院	
	井川千春	富士宮市立病院	
	三宅和秀	静岡厚生連 清水厚生病院	
	菌田明広	静岡県立総合病院	
	市川千津子	静岡済生会総合病院	
	三原利仁	焼津市立総合病院	
	川口貴子	静岡赤十字病院	
	新村喜明	静岡市立静岡病院	
	豊田次郎	榛原医師会臨床検査センター	
	山口浩司	聖隷三方原病院	
	清水憲雄	磐田市立総合病院	
	加藤智行	浜松医科大学医学部附属病院	
	山田哲司	聖隷三方原病院	
	梶間弘美	聖隷浜松病院	
	伊藤喜章	静岡厚生連 遠州病院	
	監事候補者	渡辺時治	JCHO三島総合病院
		榛葉智之	公立森町病院

なお、選任された理事、監事はそれぞれの就任を承諾した

・その他の意見

会場からの意見は無かったが、2件の書面表決書の意見が読み上げられ、関係部が回答し、会報等で会員に報告する旨を説明した。(詳細を次ページに掲載)

- ・報告事項として、平成26年度の予算案の説明を豊田会計部長がし、次回総会の開催担当を全支部とし、静岡市において開催する旨を松川常務理事(東部支部支部長)より報告された。(9月に中部圏医学検査学会が静岡で開催の為)

以上をもって審議がすべて終了したため、議長は書記および資格審査委員の労をねぎらい、閉会を宣言し、挨拶をして降壇した。

尚、遅れて議事に合流した会長は、最後に謝辞と挨拶を審議終了時に行った。

(付記)

総会に先立ち、以下の表彰と紹介を行った

永年職務精励者表彰 42名
 わかふじ奨励賞 7名
 日臨技学術奨励賞 宮崎 研一



永年職務精励者表彰



わかふじ奨励賞

総会の書面表決書に記載がありました2件のその他の意見の回答を記載いたします

【その他意見】

*高木義弘 220693<県立こころの医療センター>

【意見①】：先日、日臨技の議決権行使書で代理人の案内がありました。その件で質問します。議決権の代理を委任するのであれば、代理人者もしくは代理人を決めた方々の意思表示が必要だと思います。今回この件にふれずに案内がありました。理事会のお考えを教えてください。また、委任を勧めるともありますが何故でしょうか？本来社団法人である以上社員一人一人の意思表示が重要です。この事は静臨技が社団法人取得の際、静岡県からの強い指導もあり、現在の総会の書面評決書が出来ており、ここには委任の覧がありません。日臨技には意見を書く覧もありませんので、この事に関して委任するのは納得出来ますが、先に書いたとおりその事にもふれていません。乱筆で読みづらいとは思いますが、ご回答の程よろしくお祈いします。

【回答①】

当然のことながら本人の意思で書面表決をしていただくことがベストと考えております。内容がよくわからないので誰に委任したらいいかという連絡があり、静岡県より出席する人を連絡させていただきました。しかし、文面は『委任者は、会員番号 220637「三宅和秀」と記載ください。』となっております。『評決に困り委任される方は、会員番号 220637「三宅和秀」と記載していただければ、静岡県の代表として総会に参加します。』という文章が適正であったかもしれません。決して強制で代理人を指定したわけではありませんでしたが、言葉が足りずご迷惑をおかけいたしました。

*三ツ井文子 224388<静岡市立清水病院>

【意見②】：生涯教育研修を多数開催していただきありがとうございます。他部門への研修会参加の気持ちは多分にあります。毎月の出費に頭を悩ませ、参加することが遠退きます。会員特典があるように参加費が少しでも気軽・気兼ね・気楽に行けるよう考慮して頂けますようお願いいたします。

【回答②】

ご意見ありがとうございます。現在は1研修会あたり1,000円の自己負担をしていただいております。県の監査で指摘をされ会場費・資料代の一部を負担して頂いております。今後も最低限の負担は、受益者負担としてお願いしていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。



平成 26・27 年度役員

静岡県医学検査学会託児施設を利用して

静岡赤十字病院 佐野 あゆみ

平成26年6月14日に開催された第5回静岡県医学検査学会に参加いたしました。今回は託児施設が設けられており、4歳の娘を託児所に預け、初めて娘とともに学会に参加いたしました。

託児の話をお聞きした当初、託児を利用するの学会参加は初めての経験でしたので、正直不安はありました。娘は1歳から毎日保育園に通っており、日頃から休日は家族みんなと一緒に過ごしたいと訴えています。会場まで一緒に行くとはいっても、私が学会出席中はお互い別々に過ごします。託児施設に預けられることに理解、納得をしてくれるだろうか…。当日、学会会場で泣いて拒否するのでは？託児所の保育士さんに打ち解けてくれるだろうか？など色々なことを考えました。託児の話と娘に伝えると、ちょっぴり不安気に「いいよ…」と答えてくれました。娘を信じてみようと思い、学会に参加することに決めました。

学会当日、不安と期待を胸に託児所に到着すると、そこには子供にとってすばらしい魅力的な空間が広がっていました。大きな滑り台をはじめとした遊具、さまざまなおもちゃや絵本がたくさん置かれていました。娘はすぐに飛びついて、私そっちのけで夢中になって遊び始めました。ベテランの保育士さんもいらっしゃって子供の興味を上手に引きつけ、一緒になって遊んでいただきました。最後には、また遊びに行きたいとなかなか帰宅したまらないほどで、とても楽しい時間を過ごしたようです。娘も私もちょっぴり成長できたよい経験となりました。

日頃は、職場では日常業務に、家庭では家事・育児に追われる目紛しい生活の中で、知識の向上やスキルアップにまで目を向ける時間的余裕はほとんどありません。さらに、知識向上のための学会や研修会・勉強会への参加は、業務時間外や休日に子供を預けられる保育園が少ないことから出席することが難しい現状があります。よって、学会にて託児施設を設けてくださることは、小さなお子さんを抱えて働くお母さん・お父さんの知識の向上やスキルアップの機会を与您にいただくこととなり大変うれしいことであり心強く思います。また、託児施設を積極的に利用して学会参加される方が増えていくことで、他施設の働くお母さんやお父さん同士の出会いの場となり、育児と仕事の両立や子育てに関する悩みなどを相談したり、様々な情報交換ができるコミュニケーションの場となっていくことと思います。

私達のような子育て世代の臨床検査技師の方々が、ワークライフバランスを保ちつつ、より一層のスキルアップを目指し、笑顔で輝いて働くことのできる環境が整備されていくことを期待いたします。

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）鈴木雅人まで suzuki_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp
会報7月号（抜粋カラー版）をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

私の気分転換

聖隷三方原病院 臨床検査部
秋山 安里

私は、聖隷三方原病院にて臨床検査技師として日々奮闘しています。2年目となり、初めて出来た先輩に指導や、自分自身の成長、日々の業務に追われ、激動の毎日を過ごしております。

そんな私の気分転換の方法はスポーツです。体を動かすことはもちろん、観戦することも楽しみの1つです。スポーツと関わっている間は悩みなど余計なことを忘れて、全力で楽しむことができます。スポーツの中でも特に球技が好きで、野球、バレーボール、サッカーなど様々な競技に興味があります。大学時代まで好きなスポーツのひとつであるバレーボール部に所属していました。在籍した10年の間に、レシーバーやアタッカーなど様々なポジションを経験しました。印象深い一戦は、大学時代引退試合である東北大会で3位に入ったことです。そして何より部活動を通して静岡県内外の方たちと友人になれたことが1番の財産です。スポーツは、体を動かすことだけでなく、スポーツを通して様々な方と交流できることも大きな魅力だと思います。



大学時代、苦楽を共にした同期の皆との1枚です。（背番号5番が私です。）

今までは、バレーボールを中心に球技ばかりに目を向けていましたが、これからは球技だけでなく様々なスポーツを体験したいと考えています。そんな中、今挑戦しようと考えているものはマラソンです。現在は9月に御殿場市のイエティにて行われる『カラーラン』に出場予定です。カラーランとは、

5kmをその時々距離で頭からそのカラーパウダーを浴びながら走るもので、世界で最も幸せな5kmと言われていています。スタート時には真っ白で走りだした姿が、ゴール時には色とりどりに彩られ、思い出と幸せな時間を共有できる色のお祭りです。カラーランは5kmですがこれから距離を伸ばし、いずれはハーフマラソンやそれ以上の距離を走れるようになればと思います。それとともに、今後様々なスポーツイベントに参加したいと思います。



「世界で最も幸せな5km」と言われているカラーランの様子です。色とりどりのカラーパウダーを全身で浴びながらゴールを目指します。

出典：<http://thecolorrun.jp/>

研修会終了報告

事業名	平成 26 年度 第 2 回 病理細胞部門研修会
開催日	平成 26 年 6 月 29 日 (日)
会 場	静岡市立静岡病院
参加人数	30 人
内 容	細胞検査士を目指す技師や病理未経験者まで定員を上回る 24 名と、多くの会員に参加していただきました。講義形式で丸 1 日間と、長い時間でしたが、参加者全員が真剣な表情で学んでいる姿が印象的でした。とても有意義な研修会を開催する事が出来ました。今後もこのような研修会を継続して開催していきますので、多くの会員の参加をお願い致します。

事業名	平成 26 年度 第 1 回微生物検査部門研修会
開催日	平成 26 年 7 月 12 日 (土)
会 場	静岡市立静岡病院
参加人数	48 人
内 容	<p>昨年初めて行われた医用質量分析認定士試験について紹介された。期待されている分野であるので、今後の動向に注目したい。マイコプラズマについては臨床像や検査の基礎的内容と、昨年発売された迅速キット 2 社の比較検討結果が提示された。臨床医が結果の欲しい場面も紹介して頂き参考になった。感染性腸炎に関する検査については、使用する培地や判定の仕方を中心に講演頂いた。培地の写真が多く紹介され、菌の質感など多くを経験したベテランならではの話が聞かれた。用意しておかなければならない試薬も紹介され、学ぶ事が多かった。サルモネラ感受性報告の講演はニューキノロンの新しいカテゴリを症例を交えて確認された。</p>



臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 26 年 7 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 26 年 (8) (敬称略)

<p>9 月 6 日 (土) 9 月 7 日 (日)</p> <p>鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス</p> <p>受講料：5,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 日臨技指定講習会 中部圏支部輸血検査研修会 (伝達・実技講習会)</p> <p>テーマ：「輸血検査初級者に対する指導技術の 標準化に向けて」～指導方法の統一化～</p> <p>開催場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス 三重県鈴鹿市岸岡町 1001-1</p> <p>定員：48 名 (先着順) 対象：指導的立場かつ 輸血検査業務経験 5 年以上の方</p> <p>※受講希望の方は、日臨技ホームページより参加 申込み下さい。ホームページから事前登録が困難 な場合は右記の研修会事務局までお問い合わせ下 さい。</p> <p>申込開始：平成 26 年 7 月 21 日 申込締切：平成 26 年 8 月 15 日</p>	<p>研修会事務局 三重大学医学部 附属病院 輸血部</p> <p>丸山 美津子 (マルヤマ ミツコ)</p> <p>TEL 059-231-5175 FAX 059-231-5216</p>
<p>9 月 13 日 (土)</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会</p> <p>『 自動血球計数装置のデータを読み解く 』 シスメックス株式会社 名古屋支店 プロダクト営業課 清水 信尚 先生</p> <p>* スキャッタグラムの見方 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 山本 公嗣 先生 ベックマン・コールター株式会社 吉田 理恵 先生 アボット ジャパン株式会社 白神 健二 先生</p> <p>『末梢血液像観察のポイント』 ～静岡県医師会 精度管理調査の症例を中心に～ 地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院 鈴木 勝己 技師</p> <p>今回は自動血球計数装置のデータとスキャッタグラ ムの見方、考え方についての講演と、末梢血液像の基 礎ということで、異常細胞を見落とさない為の血液像 の見方、工夫を講演いただきます。 日当直のみ血液自動分析装置を使用される方々もぜ ひ御参加下さい。</p>	<p>No. (140010602) 検体－専門－20 点</p> <p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 臨床検査部 大橋 勝春 (055-975-5545)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>9月13日(土) 13:30~18:30</p> <p>アクトシティ浜松 研修交流センター 6階 62 研修室</p> <p>参加費 1,000 円 交流会費 1,000 円</p>	<p style="text-align: center;">静岡県寄生虫症研究会 第19回研究総会</p> <p>特別講演 「裂頭条虫感染症の諸問題」 京都府立医科大学大学院感染病態学教室 山田 稔 先生</p> <p>山田先生の特別講演と寄生虫症研究会会員の皆様による一般講演の発表を予定しています。終了後に交流会も予定しています。</p> <p>参加ご希望の方は、8月29日(金)までにFAX・ハガキないしメールで事務局までご連絡下さい。参加者は会員に限らせていただきます。(参加当日の入会可)</p>	<p>No. (140014820) 検体-専門-20点</p> <p>浜松医科大学 感染症学講座内 石井 明</p> <p>〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1 TEL 053-435-2337 FAX 053-435-2337</p> <p>E-mail aishih@hama-med.ac.jp</p>
<p>9月20日(土) 14:00~17:00</p> <p>静岡赤十字病院 3号館 研修室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第2回 生物化学分析部門研修会</p> <p>肝疾患の病態と検査データの読み方や考え方を学ぶ</p> <p>①「糖鎖マーカーを用いた新しい検査技術について -肝線維素マーカーM2BPGIの概要-」 シスメックス株式会社 学術部 柴田 宏先生</p> <p>②「肝疾患マーカーの読み方と考え方」 愛知医科大学医学部消化器内科 准教授 伊藤 清顕先生</p> <p>検体検査を担当されている方だけでなく、腹部エコー検査を担当されている方も肝疾患データの読み方を習得するよい機会ですのでぜひご参加ください。</p>	<p>No. (140014819) 検体-専門-20点</p> <p>生物化学分析部門 高林 保行</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 臨床検査科 TEL 053-453-1111 kensa2@ken.ja-shizuoka.or.jp</p>
<p>9月27日(土) 9月28日(日)</p> <p>富山国際会議場</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度日臨技中部圏支部 第53回医学検査学会</p> <p>学会テーマ : 「アピールしよう!!」</p> <p>~臨床検査技師ができること、 未来のために考えていること~</p> <p>一般社団法人日本臨床衛生検査技師会中部圏支部 ホームページアドレス http://wwws.ocn.ne.jp</p>	<p>中部圏支部学会事務局</p> <p>〒931-8533 富山市楠木 33-1 済生会富山病院 検査科 下司 洋臣</p> <p>TEL : 076-437-1143 FAX : 076-437-1138 E-mail: shimoomi@yahoo.co.jp</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

<p>10月4日(土) 10月5日(日)</p> <p>金沢大学附属病院 宝ホール 金沢大学医学部</p> <p>Aコース 9,000円 Bコース 9,000円 Cコース 7,000円</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 中部圏支部病理細胞検査研修会</p> <p>テーマ：『初心者からエキスパートまで 子宮体部細胞診を極める！』 『ER抗体を用いた免疫染色サーベイ』</p> <p>開催場所：金沢大学附属病院 宝ホール 金沢大学医学部</p> <p>開催内容：Aコース Bコース Cコース</p> <p>申込締切：平成26年8月15日</p> <p>定員：Aコース 60名 Bコース 40名 Cコース 若干名</p> <p>申込先 〒920-8641 石川県金沢市宝町 13-1 金沢大学附属病院 病理部 今度 邦博 TEL 076-265-2027 (直通) FAX 076-234-4278 E-mail k-kondo@staff.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>研修会事務局 金沢大学附属病院 病理部 今度 邦博 玉野 裕子</p> <p>詳細は日臨技 ホームページを 参照して下さい。</p>
<p>10月13日(月)</p> <p>静岡県立総合病院 「つつじホール」</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第1回 臨床生理部門研修会</p> <p>9:30～ 受付</p> <p>10:00～12:00 「臨床に役立つ脳波検査」 松阪市民病院 中央検査室 宇城 研悟 先生</p> <p>12:00～13:00 昼食</p> <p>13:00～14:30 「ライブデモで学ぶ下肢NCS」 市川市リハビリテーション病院 臨床検査科 高橋 修 先生</p> <p>14:40～16:10 「症例から学ぶ心電図 ～虚血性疾患を中心に～」 聖隷浜松病院 臨床検査部 齋藤 博 先生</p>	<p>No. (140014101) 生体－専門－20点</p> <p>臨床生理部門 匂坂 博美 静岡県立総合病院 検査部 TEL 054-247-6111</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (4)

<p>10月25日(土) 10月26日(日)</p> <p>10:00~16:30</p> <p>静岡市 ツインメッセ 北館 大展示場</p> <p>参加無料</p>	<p>メディアメッセージ2014 「がん」「脳卒中」「心筋梗塞」 に挑む医療技術を大公開</p> <p>静岡県臨床衛生検査技師会 「平成26年度 検査と健康展」を同時開催!</p> <p>職業紹介 顕微鏡体験(がん細胞・血球細胞など) 超音波検査体験 パネルによる説明(がん細胞・血球細胞など) 体組成検査体験 骨密度検査体験 その他</p>	<p>静岡県 臨床衛生検査技師会</p> <p>三原 利仁</p> <p>焼津市立総合病院 TEL054-623-3111</p>
<p>平成27年 1月24日(土) 1月25日(日)</p> <p>静岡県男女共同 参画センター 「あざれあ」</p>	<p>平成26年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会</p> <p>テーマ「疾患ガイドラインを理解しよう」 ～信頼される診療支援のために知っておくべきこと～</p> <p>【受講案内】</p> <p>定員 : 80名 受講料 : 8,000円(テキスト代込み) 申込方法: 下記の内容をEメールでお送りください。 ①所属技師会名と会員番号 ②施設名・部署 ③氏名(ふりがなをお願いいたします。) ④連絡先住所 ⑤電話番号 ⑥連絡先Eメールアドレス ⑦懇親会参加の有無 送り先 kensa2@ken.ja-shizuoka.or.jp 申込締め切り 平成26年1月10日(木)</p> <p>お申込をされた方には後日、受講料振込口座、研修会会場までの地図、懇親会の場所(参加者のみ)を改めてEメールにてご案内いたします。 宿泊は各自で手配をお願いいたします。</p>	<p>平成26年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査 研修会 事務局</p> <p>高林 保行</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 臨床検査科 TEL 053-453-1111 kensa2@ken.ja-shizuoka.or.jp</p>

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい

☆ 求人情報 ☆(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。
求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先
〒410-0302 沼津市東椎路春の木550 沼津市立病院 臨床検査科 杉澤きよ美 まで。
E-mail: osigoto@samt.or.jp TEL: 055-924-5100 (内線2225)